



総持寺識字学級活動交流会を開催！ (総持寺識字・日本語学級)

2019年6月22日(土)、13:30～ 茨木市立総持寺いのち・愛・ゆめセンター「大会議室」を会場に「総持寺識字学級活動交流会」が開催され、元識字生・元サポーター、関心のある市民の方など総勢50名の方が集い、交流を深めました。



講師の森 実 さん

6/22

大切なもの
大切にしないといけないもの
「識字」の未来へ



森先生の話聞く参加者の皆さん

まず、第1部として、「識字学級のこれまでとこれからを考える」と題して、大阪教育大学の森 実教授からご講演をいただきました。また、第2部では、元サポーター(元三島小学校先生)の宮里健三さんをコーディネーターに、参加者から「識字」に対する思いやこれまでを振り返っての感想、これから大事にしたいことなど話していただきました。

1982年にスタートした総持寺識字学級は、今年で37年を迎え、これまで差別や貧困により、また障害を理由として教育の機会から疎外されてきた人々、在日外国人、海外からの帰国者等、文字の読み書きに不自由する方々のコミュニケーション・自己実現支援として活動が続けられてきました。

今回の交流会を通じて、あらためて先達やご参加していただいた方々の思いや熱意が受け継がれて、今の活動があり、そして今後もその重要な役割を担う「識字学級」の大事さを感じました。



ワイワイと語る交流会の様子

私の中では昔の
ことのように思
っていたところ
がありました。
再び考えてい
こうと思います。

たくさんの方の
生い立ちや識字
教室の出会いを
直に聞いて、た
くさん学ばせて
もらいました。

6月22日は「らい予防法による被害者の
名誉回復及び追悼の日」でした。

開催中

川端康成生誕 120年記念特別企画展

「ハンセン病に触れた川端康成」

6/8(土)～7/28(日) *9時～17時・休館:火曜日

(茨木市立川端康成文学館)

ハンセン病問題啓発パネル展(in 総持寺)

開催予定

7/11(木)～27(土) *9～21時・休館:日曜日

(茨木市立総持寺いのち・愛・ゆめセンター)